

第31回近畿高等学校総合文化祭 滋賀大会

母なる湖の風に乗り
つなげよう 文化を愛する心と心



▶ 放送部門

【日程】 平成23年11月20日（日）9：30～16：30

【会場】 ピアザ淡海 ピアザホール

放送部門は、近畿6府県と鳥取・福井・三重・徳島の4県から、約50校の参加を得て開催されます。午前中、前半はアナウンス小部門、後半は朗読小部門で、それぞれ約20名の生徒たちが、地域の話題の紹介や地域にゆかりのある作品の朗読で、日頃の成果を発表してくれます。午後は、ビデオメッセージ小部門で各学校の力作の映像作品が上映されます。また、閉会式の前には交流会が行われ、競い合った生徒たちに府県の枠を超えて友情を深めていただきたいと準備を進めています。

会場となるピアザ淡海からは近畿高等学校総合文化祭の大会テーマにうたわれている「母なる湖」琵琶湖が一望できます。大会の合間に、その美しい姿を是非ご覧ください。

【会場案内】



ピアザ淡海 ピアザホール

住所 〒520-0801 大津市におの浜一丁目1番20号

TEL 077-527-3315

FAX 077-527-3319



【代表生徒より】 放送部門生徒実行委員長 福田 賢太（東大津高等学校）

8月20日に、第2回生徒実行委員会が開かれ、11校約70名の放送部員が参加しました。進行のリーダーと副リーダーが中心となり全体で、交流会やオープニング・クロージングの内容を検討しました。クイズ、アテレコ、スライドショー、劇など様々な提案が出ました。最初はみんな静かでしたが、時間が経つにつれ、手を挙げて意見を出す人が増えました。多数決で候補をしばらなければならないのは残念でしたが、みんなが一つにまとまったような気がしました。また、司会の担当者グループをリーダーに、発声やあいさつの練習などにも取り組みました。本番で失敗しないようにと一人一人が真剣に取り組むとともに、改めて言葉遣いの大切さを学んだ気がしました。最後に総務・受付・進行・技術に分かれ、各々の仕事について確認、調整を行いました。第1回の実行委員会と同じく自己紹介からはじめ、グループ内の交流を深めました。

秋11月に開催される近畿高等学校総合文化祭に向けて、実行委員会は活気に包まれています。皆やる気に満ち溢れ、準備を着々と進めています。近畿の仲間達が楽しく気持ちよく1日を過ごせるように、これからもみんなで力を合わせて頑張っていきたいと思います。琵琶湖を眼下に見下ろせる、ピアザホールでお待ちしています。